



発達協会

2025 秋のセミナー

1日完結の3講義で学びます 指導・支援に役立つ対面研修会

10月12日(日) **S9** 動きのぎこちなさがある子の支援
—DCD（発達性協調運動障害）を学ぶ

10月13日(月祝) **S10** 困る行動への理解と対応

S11 学齢期に身につけておきたいこと
—思春期への対応も含め

10月19日(日) **S12** 幼児期の自己コントロール力を
高める

S13 愛着や発達の課題を抱えた
子どもたちの理解と支援

10月26日(日) **S14** 発達障害・知的障害のある子の
「感覚」への支援

S15 発達障害・知的障害のある子の
育ちを支える教材と支援の実際

11月9日(日) **S16** 感情をコントロールする力を
高める

11月16日(日) **S17** 指導に活かす発達の評価
—WISC-Vを中心に

11月23日(日祝) **S18** 遊びを通して発達を促す
—感覚やワーキングメモリへのアプローチ

＜受講料＞

1セミナー
(税込) **9,900円**
正会員・賛助会員
(税込) **8,910円**

＜時間＞

10:15~16:20 (休憩あり)

＜会場＞

東京ファッションタウン(TFT)ビル
東館 9階研修室

＜最寄駅＞

東京ビッグサイト駅(ゆりかもめ) 徒歩1分
国際展示場駅(りんかい線) 徒歩5分



前回の
アンケートより

- DCDのある子が学級で孤立しないように、集団の中でできることを探るという視点を学び、とても勉強になりました。運動会の表現運動など、苦手だから取り組みないのではなく、その子ができることを探るように支援したいと思います。(教員)
- 科学的視点と子ども達への愛情が根底にある講義、とても学びになりました。私も保育園で医療的ケア、内部疾患、神経発達症様々な国籍と、集団保育で課題はありますが、今回の学びを基に枠組みを保育士さんと話し合っていきたいです。(看護師)
- 丁寧でわかりやすかったです。とくに、聴覚優位の子どもの臨床像とかかわり、有効な教材についてはとても参考になりました。(作業療法士)
- 脳の機能、発達障害の子に当てはめて考える事の大切さを学びました。大変勉強になりました。情報を整理してまた臨床に活かします。(言語聴覚士)

2026
春のオンライン
ライブセミナー

テーマ
「幼児期の子どもの関わり」
「不登校」
「ことばが遅い子への支援」他

2月~3月を予定して
おります。

開催
決定!

お問い合わせ

公益社団法人 発達協会
東京都 北区 赤羽南 2-10-20
<https://www.hattatsu.or.jp>

03-3903-3800
mail@hattatsu.or.jp

お申込みはpeatixから

